

電力需給ひっ迫・価格高騰問題の検討状況

令和 3 年 2 月 24 日

事務局

前回のタスクフォース（2月3日）における緊急提言の後、経済産業省（資源エネルギー庁及び電力・ガス取引監視等委員会）における検討状況は以下の通り。

＜資源エネルギー庁＞

- 2月5日（金）：一般送配電事業者に対し、1月分の FIT 特定卸供給料金の支払いについて、支払期日延長や分割払いといった柔軟な対応を要請
- 2月12日（金）：1月分のインバランス料金の分割払いの特例認可、再エネ電気卸供給に係る料金の支払い期日延長や分割払いの特例承認
- 2月16日（火）：総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第24回） 基本政策分科会 再生可能エネルギー主力電源化制度改革小委員会（第12回）合同会議
 - 市場価格高騰を踏まえた FIT 制度上の制度的対応の方向性を議論
- 2月17日（水）：第30回 総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会
 - 電力需給ひっ迫・スポット市場価格高騰について、①事業者や関係機関から説明を受けるとともに、②個別論点や対応の方向性を議論

＜電力・ガス取引監視等委員会＞

- 2月8日（月）：旧一般電気事業者に対して電気事業法に基づく報告徴収を実施
- 2月16日（水）：報告の受領期限
- 2月25日（木）：第56回 制度設計専門会合（旧一般電気事業者への公開ヒアリング）
 - 公正取引委員会も参加する審議会の場において、各社より売り入札量の減少・買い約定量の増加の理由や、自社需要の想定や LNG 燃料制約の設定等について、具体的なデータに基づく説明を求め、真相の究明を進めていく方針